

2022年度 第4回例会(Webinar)

「がん既往者のリスク評価における課題と解決策 — 最新の医療進歩と技術評価に関する考察 —

がんの治療は現在飛躍的に進化し、今後もますます進展していくことが期待されています。個別化された医療が主流になっていくのに伴い、予防、診断から治療という診療行為全般に変化が見られるようになりました。保険会社の引受査定標準も、こういった変化を踏まえたものでなければならず、がん既往のある申込者を適切に評価するためには、それらの既往者の長期間にわたる予後を見ていかなければなりません。本講演では、これらの主だった項目について考察してまいります。

- ◆日時 : 2022年11月9日(水) 17:00 ~ 19:00
※今回は再放送の実施はありません。
- ◆会場 : ZoomによるWebinar開催 (定員 先着500名)
- ◆講師 : Dr. Andreas Armuss 氏
＜ミュンヘン再保険会社 シンガポール支店 チーフメディカルオフィサー＞
※英語での講演となります。当日は日本語通訳があります。
- ◆参加登録 : 別紙をご参照ください。定員に空きがあれば、開催時刻まで登録は可能です。
※登録の際にご入力いただく氏名・会員番号・生年月日は、例会当日のCPD単位のための出席確認に利用します(単位集計をより正確・簡易に行う目的で、生年月日のご入力をお願いしております)。お間違えのないよう、正確にご入力をお願いいたします。
- ◆講演資料 : 当会会員ホームページからダウンロードしてください(講演当日までに掲載予定)。
- ◆質疑応答 : QA・アンケートツールである「Slido」を使用します(詳細は別紙をご確認ください)。パソコンでライブ配信を視聴し、スマートフォンでSlidoを使用することをお勧めします。なお、「Zoom」のQ&Aにご入力いただいた質問も、例会事務局にて「Slido」へ転記します。

■講師プロフィール



Dr. Andreas Armuss

ドイツ・ミュンヘンの大学病院で内科専門医として勤務後、2003年10月にミュンヘン再保険本社に入社されました。メディカルコンサルタントとして、世界各国からの査定案件の対応の他、ミュンヘン再保険の査定標準「MIRA」の策定などを担当されてきました。また、オーストラリア・ヨーロッパ・南アフリカにおけるミュンヘン再保険の医学研究の結果を、国際会議や学会でも発表されています。2017年よりシンガポール支店に異動され、現在はチーフメディカルオフィサーとして、アジア太平洋・中東・アフリカ地域における業務に携わっておられます。